

科目	人体の構造と機能Ⅰ 血液・造血器、内分泌・代謝、女性生殖器				
時間数	2単位 30時間	授業方法	講義	授業時期	1年
講師名	④檜山麻里子				
実務経験	④医師				
ねらい	人体の構造と機能は、人間の身体の状態を理解するために必要な医学的な基礎知識であり、続いて学ぶ「疾病の成り立ちと回復の促進」や、全ての専門科目における看護実践の基盤となる。「人体の構造と機能Ⅰ」は、人体の系統別の構造と機能を、生活行動(基礎看護技術)に関連付けて概説し、「人体の構造と機能Ⅱ～Ⅴ」の導入とする。				
目標	人体の系統別の構造と機能を、生活行動(基礎看護技術)に関連付けて理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1	血液造血器 (1)構造と機能				
2	(2)血液の成分と機能				
3	(3)止血機能 (4)血液型				
4	内分泌・代謝 (1)自律神経による調節 (2)内分泌系による調節				
5	(3)全身の内分泌腺と内分泌細胞				
6	(4)ホルモン分泌の調節				
7	(5)ホルモンによる調節の実際				
8	まとめ				
9	女性生殖器 (1)女性生殖器の構造(卵巣・卵管・子宮・膣)				
10	(2)女性の外陰部と会陰 (3)乳腺				
11	(4)女性の生殖機能 (5)受精と胎児の発生				
12	(6)胎児と胎盤				
13	血液造血器				
14	内分泌・代謝				
15	まとめ				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して100点満点で評価する。60点以上を及第点とする				
教科書	医学書院:解剖生理学				